

日本歯科医学教育学会設立記念総会・第1回学術大会

大会長：河村洋二郎

会期：昭和57年8月22日(金)

会場：日本青年館(東京都新宿区)

講演：「わが国の歯科医学教育を考える—その問題点と対策についての考察—」

座長：青野正男

演者：河村洋二郎(大阪大学教授)

第2回日本歯科医学教育学会総会

準備委員長：藤井弁次

会期：昭和58年7月9日(土)

会場：薬業年金会館(大阪府大阪市)

シンポジウム 「卒前教育の目標と問題点」

司会：榊原悠紀田郎(愛知学院大学歯学部教授)

シンポジスト

船越正也(岐阜歯科大学生理学教授)

「—基礎教育の立場から—」

関根弘(東京歯科大学補綴学教授)

「—臨床教育の立場から—」

斎藤毅(日本大学歯学部保存学教授)

「—教授要綱について(臨床の立場から)—」

第3回日本歯科医学教育学会総会

準備委員長：関根弘

会期：昭和59年7月14日(土)

会場：東京ガーデンパレス(東京都文京区)

シンポジウム 「卒直後教育と卒前教育との接点」

司会：長田保(神奈川歯科大学教授)

関根弘(東京歯科大学教授)

シンポジスト

丸森賢二(横浜市・臨床医)

「新卒歯科医師の指導—丸森歯科の場合—」

吉田友明(東京都・臨床医)

「新卒歯科医師と接して」

小室甲(大阪市・臨床医)

「私の診療所における新人教育方針」

第4回日本歯科医学教育学会大会(総会・学術集会)

大会長：石川富士郎

事務局長：亀谷哲也

会期：昭和60年7月19日(金)～20日(日)

会場：岩手県医師会館(岩手県盛岡市)

特別講演(1) 「カリキュラム開発と評価」

座長：河村洋二郎

演者：駒林邦男(岩手大学教育学部教授)

特別講演(2) 「医学教育の問題点と改善の方策」

座長：青野正男

演者：堀原一(筑波大学医学専門学群教授)

提言・討論 「医歯系大学の進学(教養)過程教育を考える」

(1)新しい歯科医師像の構築のために—医療哲学の立場から—

(2)歯科医学生教育をめぐる問題点—進学(教養)過程教育を担っている立場から—

座長：石川富士郎

演者：石渡隆司(岩手医科大学教養部教授)

レポート(1) 「数字に基づく体系的医療学術用語について」

演者：河村洋二郎(大阪大学名誉教授)

レポート(2) 「変わりゆく歯科疾患の実態について」

演者：高添一郎(東京歯科大学教授)

第5回日本歯科医学教育学会大会(総会・学術集会)

大会長：青野正男

会期：昭和61年6月28日(木)

会場：福岡ガーデンパレス(福岡県福岡市)

特別講演(1) 「大学教育の問題点」

演者：田中健藏(前九州大学学長)

シンポジウム 「基礎歯学と臨床歯学の交流」

司会：青野正男(九州大学歯学部教授)

関根弘(東京歯科大学教授)

演者：石木哲夫(新潟大学教授(歯学部口腔病理学教室))

高添一郎(東京歯科大学微生物学教室)

石川富士郎(岩手医科大学歯学部矯正歯科学講座教授)

藤井弁次(大阪歯科大学保存学教室教授)

追加発言者：栗山熙(九州大学医学部)

古賀康雄(九州大学歯学部4年)

レポート 「『歯科医学教育に関するWHO口腔保健部門の提案』に関するワークショップ報告」

演者：河村洋二郎(日本歯科医学教育学会会長)

第6回日本歯科医学教育学会大会

大会長：長田保

事務局長：平林正道

会期：昭和62年7月18日(土)

会場：神奈川歯科大学(神奈川県横須賀市)

特別講演 「歯学教育の改善に関する調査研究協力者会議と関連して」

座長：長田保

演者：久田太郎(神奈川歯科大学学長)

特別レポート 「米海軍の歯科卒後研修システムの現状」

座長：青木英夫

演者：Capt. James J. Shanley(米海軍横須賀基地歯科診療所所長)

シンポジウム 「新時代に対応した臨床系基礎実習のあり方」

司会：平沼謙二(愛知学院大学歯学部)

長田保(神奈川歯科大学)

演者：五十嵐孝義(日本大学歯学部)

石川富士郎(岩手医科大学歯学部)

尾花甚一(鶴見大学歯学部)

原学郎(愛知学院大学歯学部)

若野洋一(徳島大学歯学部)

第7回日本歯科医学教育学会総会学術大会

大会長：小椋秀亮

準備委員長：久保田康耶

会期：昭和63年7月29日(金)、30日(土)

会場：東京医科歯科大学(東京都文京区)

大会長講演 「歯学教育の改善に関する調査研究協力者会議の最終まとめについて」

座長：関根弘(日本歯科医学教育学会会長)

演者：小椋秀亮(東京医科歯科大学歯学部長)

特別講演 「歯科医学教育における行動科学—歯科医学教育：痛みや恐怖心の悪循環を断ち切る—」

座長：下野勉(岡山大学歯学部)

演者：Philip Weinstin(ワシントン州立大学教授・岡山大学招聘教授)

特別レポート 「世界の歯科医学教育のカリキュラムの現状」

座長：石川富士郎(日本歯科医学教育学会副会長)

演者：高添一郎(東京歯科大学教授)

シンポジウムⅠ 「歯学教育の中で模型実習に代表される技術教育は現状で良いか」

司会：青野正男(日本歯科医学教育学会副会長)

斎藤毅(日本大学歯学部教授・歯科保存学)

演者：内山洋一(北海道大学歯学部教授・歯科補綴学)

羽賀通夫(東京歯科大学教授・歯科補綴学)

津留宏道(広島大学歯学部教授・歯科補綴学)

石川烈(東京医科歯科大学歯学部教授・歯科保存学)

勝山茂(日本歯科大学歯学部教授・歯科保存学)

特別発言者：松田浩一(東日本学園大学歯学部教授・歯科保存学)

榎本昭二(東京医科歯科大学歯学部教授・口腔外科学)

シンポジウムⅡ 「歯科臨床研修医制度について」

司会：落合靖一(日本歯科医学教育学会副会長)

久保田康耶(日本歯科医学教育学会理事)

演者：石川達也(東京歯科大学病院長)

細田裕康(東京医科歯科大学歯学部病院長)

西連寺永康(日本大学歯学部病院長)

山岡昭(大阪歯科大学病院長)

山田長敬(九州歯科大学病院長)

特別発言者：滝口久(日本大学松戸歯学部歯学部長・歯科臨床研修振興財団専務理事)

加藤元彦(日本歯科医学教育学会理事)

第8回日本歯科医学教育学会総会学術大会

大会長：高添一郎

準備委員長：奥田克爾

会期：平成元年7月28日(金)、29日(土)

会場：野口英世記念会館(東京都新宿区)

特別講演 「現代学生の心理」

座長：高添一郎(東京歯科大学教授)

演者：なだいなだ

特別レポート 「世界の歯科医学教育カリキュラムの現状(2)」

座長：石川富士郎(岩手医科大学歯学部教授)

演者：高添一郎(東京歯科大学教授)

シンポジウムⅠ 「“老年歯科医学”教育のあり方」

司会：石川達也(東京歯科大学教授)

演者：渡辺郁馬(東京都老人医療センター部長)

和田知雄(東京歯科大学名誉教授)

長尾正憲(東京医科歯科大学歯学部教授)

稲葉繁(日本歯科大学助教授)

新庄文明(大阪大学医学部講師)

追加発言：久保田康耶(東京医科歯科大学歯学部教授)

シンポジウムⅡ 「卒後研修の現状と将来展望」

司会：関根弘(東京歯科大学教授)

演者：久保田康耶(東京医科歯科大学歯学部教授)

斎藤毅(日本大学歯学部教授)

光安一夫(日歯学術担当常務理事)

梅村長生(日歯生涯研修委員会委員)

倉橋良彰(TDC 卒研委員会委員)

第9回日本歯科医学教育学会総会学術大会

大会長：森本基

準備委員長：那須郁夫

会期：平成27年7月19日(木)、20日(金)

会場：ヤクルトホール(東京都港区)

特別講演Ⅰ 「Future trends in the education and utilization of dental personnel」

座長：関根弘

演者：J.E.Winther(デンマーク・オーフス 王立歯科補助者学校校長)

特別講演Ⅱ 「医療における『ことば』」

座長：栗山純雄

演者：小六英介(NHK 日本語センター)

教育講演 「歯科医学教育における評価の考え方」

座長：青野正男

演者：石田恒好(文教大学教育学部長)

特別レポート 「国際障害者歯科学会(IADH)の活動と障害者歯科医学教育の現状」

座長：高添一郎

演者：上原進(前国際障害者歯科学会会長、日本大学松戸歯学部障害者歯科教授)

委員会報告 「進学(教養)過程教育に関する調査の概要について」

座長：久保田康耶

演者：石川富士郎(日本歯科医学教育学会(教養)教育委員会委員、岩手医科大学歯学部教授)

第10回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

大会長：古屋英毅

準備委員長：住友雅人

会期：平成3年7月18日(木)～20日(金)

会場：日本歯科大学歯学部(東京都千代田区)

特別講演 「日本語の魅力」

演者：金田一春彦(武蔵野女子大学教授)

第10回大会記念講演 「これからの歯学教育」

演者：中原爽(日本歯科大学学長)

教育講演 「歯科におけるヒューマンパフォーマンス」

演者：Michael M. Belenky(メリーランド大学準教授)

シンポジウムⅠ 「卒前教育としての臨床研修はどうあるべきか」

座長：藤井弁次(大阪歯科大学教授)

シンポジスト：

青野正男(朝日大学歯学部)

「保存修復学・歯内治療学実習について」

竹花庄治(愛知学院大学歯学部)

奥野善彦(大阪大学歯学部)

「有床義歯教育の立場から」

道健一(昭和大学歯学部)

「口腔外科の立場から」

鴨居久一(日本歯科大学)

シンポジウムⅡ 「近年高まっている分野の教育—大学の対応—」

座長：久保田康耶(東京医科歯科大学歯学部教授)

シンポジスト：

加藤譲治(日本歯科大学新潟歯学部教授)

「歯学部学生のための高齢者・障害者教育について」

石川達也(東京歯科大学教授)

「歯科医学で近年要請の高まっている分野の教育」

岩本義史(広島大学歯学部教授)

「歯科医学で近年要請の高まっている分野の教育—大学の対応—」

松尾悦郎(神奈川歯科大学教授)

「近年需要の高まっている分野の教育—大学の対応—」

特別レポート 「歯科教育と歯科保険—将来にむけての変革の必要性」

演者：森本基(日本大学松戸歯学部教授)

第 11 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

大会長：石木哲夫

準備委員長：堺脩

会期：平成 4 年 4 月 26 日(日)～28 日(火)

会場：福岡県歯科医師会館(福岡県中央区)

特別講演Ⅰ 「これからの医療と歯科医学教育」

演者：田中健藏(九州大学名誉教授)

特別講演Ⅱ 「新しい健康づくり ネガティブからポジティブへ：成人病の予防を中心として」

演者：星旦二(厚生省国立公衆衛生院公衆衛生学部)

特別レポート 「米国の歯科医学教育事情」

演者：須田英明(東京医科歯科大学歯学部教授)

シンポジウムⅠ 「地域保健関係者が求める歯科医学教育

—8020 運動のためのライフサイクルにおける歯科医療—」

座長：可児瑞夫(朝日大学歯学部教授)

シンポジスト：

小林政子(新潟大学教育学部講師)

「学校保健の現状について 新潟県の『むし歯半減 10 ヶ年運動』から」

吉村浩行(佐世保重工工業健康保険組合)

「8020 運動のための成人歯科管理について」

中富憲次郎(福岡市歯科医師会会長)

「地域保健関係者が求める歯科医学教育—8020 運動のためのライフサイクルにおける歯科医療—」

田辺功(朝日新聞東京本社科学部編集委員)

「地域保健関係者が求める歯科医学教育 患者・マスコミの立場から」

星旦二(国立公衆衛生院公衆衛生学部)

パネルディスカッション 「歯科医学教育における一般教育の位置づけ」

座長・モデレーター：石川富士郎(岩手医科大学教授)

岩本次男(神奈川歯科大学教授)

森本基(日本大学教授)

パネリスト：

平沼謙二(愛知学院大学教授)

「歯科大学学長会議アンケート調査より」

橋本弘一(明海大学教授)

「大学設置基準改正に伴う歯学教育のあり方 とくに一般教育について」

小椋秀亮(東京医科歯科大学教授)

「一般教育と専門教育との関係について」

伊藤三四(徳島大学教授)

「徳島大学における一般教育の経過、問題点および再構成の方向」

菅野耕毅(岩手医科大学教授)

「大学における一般教育の機能の再検討」

升井一郎(福岡歯科大学講師)

「歯学教育を受けた立場から —6年間の一貫教育の中での一般教育—」

第12回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：齋藤毅

準備委員長：日澤修二

会期：平成5年7月16日(金)、17日(土)

会場：日本大学会館(東京都千代田区)

特別講演Ⅰ 「欧米の歯科医学教育と免許制度」

座長：石木哲夫(福岡歯科大学)

演者：高添一郎(東京歯科大学微生物学教室教授)

特別講演Ⅱ 「大学医学部における自己点検・評価の実際」

座長：齋藤毅(日本大学歯学部)

演者：桜井勇(日本大学医学部病理学教室教授)

シンポジウムⅠ 「大学設置基準の改正に伴い歯科医学のカリキュラムの改善をどう進めたか」

モデレーター：関根弘(東京歯科大学学長・補綴学教授)

シンポジスト

小椋秀亮(東京医科歯科大学歯学部長・歯科薬理学教授)

「6年一貫教育の理念と目標—将来の歯科医学教育に望まれるもの—」

石川富士郎(岩手医科大学歯学部歯科矯正学教授)

「一般教養教育の授業とその評価の実際について」

古屋英毅(日本歯科大学歯学部歯科麻酔学教授)

「6年間一貫教育カリキュラム編成における一般教育科目について」

町田幸雄(東京歯科大学小児歯科学教授)

「歯科医学教育における統合化について」

シンポジウムⅡ 「歯科卒後教育の進む道を考える」

モデレーター：橋本弘一(明海大学歯学部・歯科材料学教授)

シンポジスト

細田裕康(東京医科歯科大学名誉教授)

「国立大学歯学部における卒後教育」

松尾悦郎(神奈川歯科大学補綴学教授)

「私立歯科大学の現状と将来」

吉澤信夫(山形大学医学部歯科口腔外科教授)

「医科系大学歯科口腔外科における卒後研修の実態」

梅村長生(愛知県職員病院・日誌生涯研修委員)

「歯科医師会生涯研修との関係から」

宮武光吉(東京歯科大学社会歯科学教授)

「卒直後の臨床研修の経過と課題」

第13回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：平沼謙二

準備委員長：太田功

会期：平成6年7月14日(木)、15日(金)

会場：東山会館(愛知県名古屋市)

特別講演 「これまでの教育とこれからの教育」

座長：石木哲夫(福岡歯科大学口腔病理)

演者：田浦武雄(愛知学院大学教養部教授)

シンポジウム 「新しい教授要綱に望むものは一とくに臨床系学科より」

座長：平沼謙二(愛知学院大学歯学部補綴一)、関根弘(歯科医学教育要綱改訂委員)

シンポジスト

中原泉(日本歯科大学学長)

「歯科医学教授要綱改定の意図(意義)基本姿勢について」(基調講演)

「臨床系学会の改定作業より」

作田正義(大阪大学歯学部口腔外科学教授)

「(a) 歯科口腔外科系より」

松田浩一(北海道医療大学歯学部保存学教授)

「(b) 歯科保存学系より」

川添堯彬(大阪歯科大学歯科補綴学教授)

「(c) 歯科補綴学系より」

関根弘(東京歯科大学歯科補綴学教授)

「(d) 総合的視点より」

委員会報告

座長：石川富士郎(岩手医科大学歯学部矯正)

演者：

高添一郎(歯科医学総合教育研究部会)

「1. 歯科医学総合教育の課題」

藤井弁次(教育方法研究部会)

「2. 教育方法研究の課題」

斎藤毅(卒後教育研究部会)

「3. 卒後教育の課題」

第14回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：池田克巳

準備委員長：下島孝裕

会期：平成7年7月13日(木)、14日(金)

会場：川越プリンスホテル(埼玉県川越市)

基調講演 「歯科医学教育の改革をめざして」

座長：

演者：石木哲夫(日本歯科医学教育学会会長・福岡歯科大学教授)

特別講演 「これからの全人医療に求められる医師の教育」

座長：

演者：植村研一(浜松医科大学脳神経外科教授)

シンポジウム I 「新しい領域に関する教育への取組み方」

モデレーター：高添一郎(東京歯科大学)

シンポジスト

那須郁夫(日本大学松戸歯学部・衛生学)

「新しい領域を取り入れたカリキュラムを考える上での前提と問題点」

鈴木祥井(神奈川歯科大学・歯科矯正学)

「咬合機能を中心としたカリキュラムの提案」

奥田克爾(東京歯科大学・微生物学)

「『免疫学』をどう取り入れていくか」

古屋英毅(日本歯科大学・歯科麻酔学)

「インタビュー演習の導入を中心に」

森本基(日本大学松戸歯学部・衛生学)

「地域口腔保健を中心とした学科目を提案する」

シンポジウムⅡ 「自然科学系一般教育と歯科医学専門教育との接点を求めて」

モデレーター：石川富士郎(岩手医科大学歯学部)

シンポジスト

島野僚祐(岩手医科大学歯学部・歯科矯正学)

「化学教育の立場から一カリキュラム改正2カ年を経過して一」

小宮定志(日本歯科大学・生物学)

「生物学教育では何を教えるべきか」

名和橙黄雄(岩手医科大学歯学部・組織学)

「生物学と専門科目との接点について」

橋本弘一(明海大学歯学部・歯科材料学)

「一般教育と専門教育との強い有機的なつながりを」

(特別発言)

山下靖雄(東京医科歯科大学歯学部・解剖学)

「自然科学教育のカリキュラムとその教育内容の検討」

高添一郎(東京歯科大学・微生物学)

「一般教育殊に自然科学と歯科医学教育とのかかわり方」

シンポジウムⅢ 1.「歯科臨床研修の法制化に向けて」

モデレーター：関根弘(東京歯科大学)

シンポジスト

梅村長生(愛知県職員病院・歯科)

「法制化の必要性」

池田克巳(明海大学歯学部・歯周病学)

「研修施設：研修施設群構想」

斎藤毅(日本大学歯学部・保存学)

「研修プログラム」

シンポジウムⅢ 2.「卒前臨床実習におけるシミュレーションと行動科学」

モデレーター：平沼謙二(愛知学院大学歯学部)

シンポジスト

藤井弁次(大阪歯科大学・保存学)

「シミュレーション実習教育の位置付け」

黒崎紀正(東京医科歯科大学歯学部・口腔総合診断学)

「アメリカにおける Behavioral Science Curriculum Guidelines について」

第15回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：吉木周作

準備委員長：立川哲彦

会期：平成8年7月26日(金)、27日(土)

会場：昭和大学(東京都品川区)

基調講演 「日本歯科医学教育学会の役割と未来」

座長：高添一郎(東京歯科大学)

演者：石木哲夫(福岡歯科大学)

特別講演 「医師卒後臨床研修の問題点」

座長：吉木周作(昭和大学歯学部)

演者：尾島昭次(順天堂大学医学部)

教育講演 「問題解決型学習とテュートリアルシステム」

座長：古屋英毅(日本歯科大学)

演者：神津忠彦(東京女子医科大学)

シンポジウム I 「総合的カリキュラムの実態と臨むべき進め方」

モデレーター：石川富士郎(岩手医科大学歯学部)

シンポジスト

天笠光雄(東京医科歯科大学歯学部)

「1.統合(総合)講義の現状と課題」

岡田宏(大阪大学歯学部)

「2.大阪大学における新カリキュラムについて」

飯塚喜一(神奈川歯科大学)

「3.統合講義実施19年目を迎えて」

萩原義郷(福岡歯科大学)

「4.科目別教育の利点と欠点」

橋本弘一(明海大学歯学部)

「5.これからの歯科医学教育と統合講義」

岡野友宏(昭和大学歯学部)

「画像診断学における統合的な講義の進め方」(特別発言)

シンポジウムⅡ 「問題解決型学習のあり方を求めて」

モデレーター：関根弘(東京歯科大学)

シンポジスト

藍稔(東京医科歯科大学歯学部)

「1.POS教育の具体例をめぐって咬合回復の立場から」

齋藤毅(日本大学歯学部)

「2.歯の痛みを主訴とするケースを中心に—国家試験・臨床実地問題にPOSを求める—」

中原泉(日本歯科大学新潟歯学部)

「3.教授要綱とPOSの概念」

作田正義(大阪大学歯学部)

「4.POS教育の具体例をめぐって—観血的処置の立場から」

研究部会報告

座長：石木哲夫(福岡歯科大学)

演者：

高添一郎(東京歯科大学)

「Ⅰ.国際教育情報研究部会報告」

平沼謙二(愛知学院大学歯学部)

「Ⅱ.教育方法研究部会報告」

齋藤毅(日本大学歯学部)

「Ⅲ.卒後教育研究部会報告」

第 16 回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：石川達也

準備委員長：高江洲義矩

会期：平成 9 年 7 月 17 日(木)、18 日(金)

会場：東京歯科大学千葉校舎 講堂・第 1・第 2 教室(千葉県千葉市)

基調講演 「これからの歯科医学教育を考える」

座長：石木哲夫(明倫短期大学)

演者：石川達也(第 16 回日本歯科医学教育学会大会長・東京歯科大学教授)

特別講演 「高等教育における<教育の評価>を考える」

座長：石川達也(東京歯科大学)

演者：梶田叡一(京都大学高等教育教授システム開発センター教授)

教育講演 「歯科基礎医学教育の課題」

座長：小椋秀亮(鶴見大学歯学部)

演者：森本俊文(大阪大学歯学部教授)

シンポジウム I 「テュートリアル教育導入の可能性をめぐって」

モデレーター：高添一郎(東京歯科大学)

シンポジスト

東間紘(東京女子医科大学)

「医学教育の立場から」

古屋英毅(日本歯科大学)

「歯科医学教育の立場から」

一色泰成(東京歯科大学)

「テュートリアル教育を矯正学に導入して」

シンポジウム II 「臨床実習の求めるもの」—教育方法研究部会調査報告—

モデレーター：平沼謙二(愛知学院大学歯学部)

シンポジスト

加藤喜郎(日本歯科大学新潟歯学部)

「保存系より」

伊藤裕(愛知学院大学歯学部)

「補綴系より」

南雲正男(昭和大学歯学部)

「口腔外科系より」

黒崎紀正(東京医科歯科大学歯学部)

「各科の実習より」

第17回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：中原泉

準備委員長：村上俊樹

会期：平成10年7月9日(木)、10日(金)

会場：日本歯科大学新潟歯学部(新潟県新潟市)

特別講演 「開発途上国における地域保健の展望」

座長：中原泉(日本歯科大学)

演者：Som-Arch Wongkhomthong(東京大学医学部)

大会会長講演 「新しい歯科医学教授要綱の基本方針」

座長：小椋秀亮(鶴見大学歯学部)

演者：中原泉(日本歯科大学新潟歯学部)

フォーラム 「教員教育—Faculty Development—」

モデレーター：石川富士郎(岩手医科大学歯学部)

(1)教員教育のあるべき姿は

吉田重光(北海道大学歯学部)

(2)医学教育者の為のワークショップの実際

(a)昭和大学医学教育者のためのワークショップに参加してみ

後藤延一(昭和大学歯学部)、川和忠治(昭和大学歯学部)

(b)岩手医科大学医学教育ワークショップに参加してみ

石川富士郎(岩手医科大学歯学部)

(3)歯科医学教育でのこの種のもの実践

(a)日本大学松戸歯学部歯学教育ワークショップを実施してみ

小林喜平(日本大学松戸歯学部)、山本浩嗣(日本大学松戸歯学部)

(b)岩手医科大学歯科医学教育フォーラムを実施して—一般教育担当の立場から—

菅野耕毅(岩手医科大学教養部)

シンポジウム 「問題解決能力をいかに引き出すか—その実践例」

モデレーター：作田正義(大阪大学歯学部)

シンポジスト

菅井勝雄(大阪大学人間科学部)

「知識伝達型教育の転換—教育方法学の立場から」

池田克巳(明海大学名誉教授)

「ロールプレイ演習とそのビデオ映像化による自己評価」

赤川安正(広島大学歯学部)

「総義歯学における問題解決型学習の実践とその評価」

斉藤孝親(日本大学松戸歯学部)

「POS を背景とした口腔診断学の問題志向型臨床教育の現状」

玉川裕夫(大阪大学歯学部)

「コンピュータネットワークと問題解決型教育の接点」

第 18 回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：佐川寛典

準備委員長：白数力也

会期：平成 11 年 7 月 8 日(木)、9 日(金)

会場：大阪歯科大学樟葉校舎(大阪府枚方市)

特別講演 「21 世紀における医療機関の教育制度のあり方」

座長：佐川寛典(大阪歯科大学)

演者：寺脇研(文部省元医学教育課長)

大会長講演 「S.P.S.教育理念と歯科医学教育」

座長：小椋秀亮(鶴見大学歯学部)

演者：佐川寛典(大阪歯科大学)

教育講演 「臨床医療倫理をいかに教えるか」

座長：石木哲夫(明倫短期大学)

シンポジウム I 「歯科医学教育におけるカリキュラム統合化に向けて」

モデレーター：天笠光雄(東京医科歯科大学歯学部)

シンポジスト

中原泉(日本歯科大学新潟歯学部)

「歯科医学教授要綱の改訂にあたって」

大森郁朗(鶴見大学歯学部)

「鶴見大学歯学部における統合科目」

大浦清(大阪歯科大学)

「大阪歯科大学におけるカリキュラム 2000 の概要」

江藤一洋(東京医科歯科大学歯学部)

「大学院重点化における新学科編成」

シンポジウムⅡ 「求められる卒後臨床研修の指導体系について—臨床研修の必修化に向けて—」

モデレーター：石川富士郎(日本歯科大学歯学部・岩手医科大学)

シンポジスト

黒崎紀正(東京医科歯科大学歯学部)

「望ましい研修医の学習方略—国立大研修施設の事例から—」

住友雅人(日本歯科大学歯学部)

「歯科医師研修制度における学習方略—私立大研修施設の事例から—」

伴信太郎(名古屋大学医学部)

「臨床研修医の臨床能力評価について—臨床能力の評価技法—」

石井拓男(厚生省健康政策局歯科保健課)

「歯科医師臨床研修の必修化をめぐって」(特別発言)

岩久正明(新潟大学歯学部)

「指導体系の問題点」(特別発言)

フォーラム 「卒前教育における情報教育の導入をめぐって」

モデレーター：作田正義(大阪大学歯学部)

演者：森實敏夫(神奈川歯科大学)

「情報化教育のめざすもの」

第19回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：松田浩一

準備委員長：荊木裕司

会期：平成12年7月6日(木)、7日(金)

会場：札幌プリンスホテル(北海道札幌市)

特別講演 「Trends in Dental Education」

座長：須田英明(東京医科歯科大学大学院)

演者：Patrick, J, Ferrillo, Jr(南イリノイ大学歯学部長・AADS 前会長)

大会長講演 「歯科医学教育—技能教育を中心に—」

座長：小椋秀亮(鶴見大学歯学部)

演者：松田浩一(北海道医療大学歯学部)

シンポジウムⅠ 「歯科医師臨床研修の今後の展開を考える—問題点と具体的提言—」

座長：齊藤毅(日本大学歯学部)

シンポジスト

石井拓男(東京歯科大学)

「歯科医師臨床研修制度の法制化について」

住友雅人(日本歯科大学歯学部)

「臨床研修の推進に向けた基盤整備のあり方について」

黒崎紀正(東京医科歯科大学大学院)

「卒前・卒後教育レベルの整合性」

井上宏(大阪歯科大学)

「卒後臨床研修と関連諸制度との整合性」

シンポジウムⅡ 「歯学・歯科医療における人間性教育の現状と課題—歯科医師に求められるもの—」

座長：天笠光雄(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)

シンポジスト

吉田重光(北海道大学大学院歯学研究科)

「歯学部における態度教育プログラム」

長倉功(元朝日新聞編集委員)

「患者の立場から歯科医師に求めるもの」

工藤憲生(医療法人 仁友会)

「歯科医師を受け入れる立場から」

庄司進一(筑波大学臨床医学系)

「大学における人間性教育—臨床人間学の実践—」

中村千賀子(東京医科歯科大学教養部)

「—体験学習を通じて—」

第20回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

テーマ：歯学における卒前・卒後臨床教育の基盤整備

大会長：江藤一洋

準備委員長：俣木志朗

会期：平成13年6月25日(月)、26日(火)

会場：学術総合センター(東京都千代田区)

特別講演Ⅰ 米国における医学卒前卒後臨床教育

座長：中原泉(日本歯科大学)

演者：赤津晴子(前スタンフォード大学内分泌内科フェロー)

特別講演Ⅱ 「Comprehensive Clinical Patient Care Training to Undergraduate Students –Current Issues and Solution in U.S. – 全人的歯科医療をめざす歯学臨床教育」

座長：奥田克爾(東京歯科大学)

演者：Joel M. White(カリフォルニア大学サンフランシスコ校歯学部教授)

特別講演Ⅲ 「わが国における歯科医学教育の過現未」

座長：江藤一洋(東京医科歯科大学)

演者：小椋秀亮(前日本歯科医学教育学会会長)

シンポジウムⅠ 「21世紀における歯学教育改革」

座長：東理十三雄(日本歯科大学新潟歯学部)

シンポジスト

村田貴司(文部科学省高等教育局医学教育課長)

「21世紀における歯学教育の改善方策について」(基調講演)

大浦清(大阪歯科大学)

「歯学教育モデル・コア・カリキュラムについて」

須田英明(東京医科歯科大学)

「臨床実習開始前の評価システムと臨床実習の充実について」

シンポジウムⅡ 「歯学教育に求めるもの・求められるもの」

座長：齊藤毅(日本大学歯学部)

シンポジスト

鴨志田義功(鴨志田歯科医院)

「開業医の立場から」

渡邊俊介(日本経済新聞社論説委員)

「患者の立場から」

荒木孝二(東京医科歯科大学)

「教員の立場から」

秋本健(秋本歯科医院)

「海外歯科大学での研修経験者の立場から」

第21回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：柳沢慧二

準備委員長：森戸光彦

会期：平成14年7月12日(金)、13日(土)

会場：鶴見大学会館(神奈川県横浜市)

特別講演Ⅰ 「大学教員の『教育研究』評価—昨日・今日・明日—」

座長：柳沢慧二(大会長・鶴見大学)

演者：高倉翔(明海大学長・筑波大学名誉教授)

特別講演Ⅱ 「歯科教育改革—コアカリキュラムと臨床実習—」

座長：細井紀雄(副大会長・鶴見大学)

演者：江藤一洋(学会長・東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)

シンポジウムⅠ 「歯科医師国家試験における臨床実地試験の導入」

コーディネーター：道健一(昭和大学名誉教授、東京医科歯科大学医歯学教育システム開発センター客員教授)

シンポジスト

川添堯彬(大阪歯科大学歯科補綴学第二講座 教授)

「歯科補綴領域の技能評価としての実技試験について」

齊藤毅(日本大学総合科学研究所教授)

「保存領域における実技試験のモデル研究」

作田正義(大阪大学名誉教授)

「歯科医師国家試験における臨床実地試験の導入」

花田晃治(新潟大学歯科矯正学講座 教授)

「矯正診断資料の電子化について」

シンポジウムⅡ 「2006年歯科医師臨床研修必修化への道

—厚生科学研究事業の研究内容に研修施設での経験を加味した本音の討議—」

コーディネーター：中原泉((財)歯科医療研修振興財団専務理事、日本歯科大学学長)

シンポジスト

井上宏(大阪歯科大学 欠損歯列補綴咬合学講座)

「歯科医師臨床研修で何を習得すればよいのか。—標準プログラムの提案—」

櫻井薫(東京歯科大学 歯科補綴学第一講座)

「歯科医師臨床研修施設の指定基準と第三者評価」

住友雅人(日本歯科大学歯学部附属病院 病院長、総合診療科教授)

「必修化への流れ」

久光久(昭和大学)

「評価と修了認定」

第 22 回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：熱田充

準備委員長：藤井弘之

会期：平成 15 年 7 月 11 日(金)、12 日(土)

会場：長崎大学医学部記念講堂・ポンペ会館(長崎県長崎市)

特別講演 I 「水俣病から学ぶもの」

座長：藤井弘之(準備委員長・長崎大学歯学部附属病院病院長)

演者：原田正純(熊本学園大学社会福祉学部教授)

特別講演 II 「歯学教育改革 ー標準化から個性化へー」

座長：熱田充(大会長・長崎大学歯学部長)

演者：江藤一洋(学会長・東京医科歯科大学歯学部長)

シンポジウム I 「客観的臨床能力試験 OSCE について」

コーディネーター：俣木志朗(東京医科歯科大学大学院教授)

シンポジスト

齋藤宣彦(聖マリアンナ医科大学教授)

「評価法としての OSCE の位置づけ」

小川哲次(広島大学歯学部附属病院口腔総合診療部)

「医療コミュニケーション教育と OSCE」

シンポジウム II 「新しい臨床基礎実習の試み」

コーディネーター：林善彦(長崎大学大学院教授)

シンポジスト

内山洋一(北海道大学名誉教授・北海道医療大学客員教授)

「歯科臨床における基本的な手技の教育の重要性」

山本宏治(朝日大学歯学部 総合歯科学講座 保存修復学研究科)

「今後の基礎実習への展望」

松浦正朗(福岡歯科大学咬合修復学講座 口腔インプラント学分野)

「歯科補綴学教育におけるインプラント埋入基礎実習の導入」

辻武司(広島大学大学院医歯薬学総合研究科 顎口腔頸部医科学講座)

「パーソナル・コンピュータによる自習システム構築について」

第 23 回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：山田好秋

準備委員長：前田健康

会期：平成 16 年 7 月 1 日(木)、2 日(金)

会場：朱鷺メッセ(新潟県新潟市)

特別講演 I 「大学評価について」

座長：山田好秋(大会長・新潟大学)

演者：荒川正昭(大学入試センター理事長、文部科学省国立大学法人評価委員会委員、前新潟大学学長)

特別講演 II 「Dental Education in the 21st Century: the UK approach」

座長：江藤一洋(学会理事長・東京医科歯科大学)

演者：Nairn Wilson(Dean of the Guy's, King's and St Thomas' Dental Institute Professor of Restorative Dentistry, King's College London)

シンポジウム I 「PBL-チュートリアルを導入と実践」

オーガナイザー：前田健康(新潟大学)

シンポジスト：高橋優三(岐阜大学教授)

中村雅典(昭和大学教授)

小野和宏(新潟大学助教授)

シンポジウム II 「卒後臨床研修必修化を控えた卒前臨床実習のあり方」

オーガナイザー：俣木志朗(東京医科歯科大学)

シンポジスト：辻本好子(NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML(コムル))

平田創一郎(厚生労働省)

興地隆史(新潟大学教授)

第24回日本歯科医学教育学会総会・学術大会

大会長：三宅洋一郎

準備委員長：河野文昭

会期：平成17年7月7日(木)、8日(金)

会場：徳島大学大塚講堂・歯学部(徳島県徳島市)

特別講演Ⅰ 「歯科医学教育の国内標準化と国際化への対応」

座長：坂東永一(徳島大学)

演者：江藤一洋(東京医科歯科大学歯学部長、日本歯科医学教育学会理事長)

特別講演Ⅱ 「徳島大学における法人化後の大学運営」

座長：三宅洋一郎(徳島大学)

演者：青野敏博(徳島大学長)

特別講演Ⅲ 「新歯科医師臨床研修制度について」

座長：住友雅人(日本歯科大学)

演者：平田創一郎(厚生労働省医政局歯科保健課 歯科医師臨床研修専門官)

シンポジウムⅠ 「歯科医学教育のカリキュラム改革」

オーガナイザー：荒木孝二(東京医科歯科大学医歯学教育システム研究センター)

シンポジスト：高木律男(新潟大学大学院医歯学総合研究科教授)

金澤英作(日本大学松戸歯学部教授)

池尾隆(大阪歯科大学教授)

荒木孝二(東京医科歯科大学教授)

シンポジウムⅡ 「歯学部学生からみた歯科医学教育」

オーガナイザー：森和夫(東京農工大学大学教育センター教授)

シンポジスト：八木正樹(徳島大学歯学部)

永山健太郎(福岡歯科大学歯学部)

則武加奈子(東京医科歯科大学歯学部)

田中麻衣子(日本歯科大学歯学部)

第 25 回日本歯科医学教育学会総会および記念大会

大会長：渡邊誠

準備委員長：菊池雅彦

会期：平成 18 年 6 月 18 日(金)、17 日(土)

会場：ネ！ット U 仙台市情報・産業プラザ(宮城県仙台市)

特別講演 「電子工学と医学(歯学)」

座長：渡邊誠(東北大学)

演者：西澤潤一(首都大学東京学長、元東北大学総長、元岩手県立大学学長)

国際シンポジウム 「21 世紀の歯科医学教育」

オーガナイザー：前田健康(新潟大学)、下野正基(東京歯科大学)

シンポジスト

Andres Nattestad (Univ. of Nevada, Las Vegas)

「Strategy for harmonization of dental education in Europe – The DentEd project」

Peter J. Polverini (Univ. of Michigan)

「Opportunities and Challenges in Dental Education at the University of Michigan Dental School」

Edwin H. K. Yen (Univ. of British Columbia)

「Harmonization of Dental Education at the University of British Columbia」

Guang-yan Yu (Peking University)

「Stomatological Education in China」

森尾郁子(東京医科歯科大学)

「日本の歯学教育の現状、問題点および展望」

シンポジウム I 「新たな歯科医師臨床研修制度の検証」

オーガナイザー：中原泉(日本歯科大学)

シンポジスト

平田創一郎(東京歯科大学)

「臨床研修プログラムを検証する」

木村博人(弘前大学)

「医学部口腔外科の問題点を検証する」

宮武光吉(歯科医療振興財団)

「第 1 回歯科臨床研修マッチングを終えて」

シンポジウム II 「診療実習開始前の共用試験の正式実施を迎えて」

オーガナイザー：野首孝祠(大阪大学)

シンポジスト：小口春久(日本歯科大学)、古谷野潔(九州大学)、一戸達也(東京歯科大学)

「歯学系 CBT 正式実施を迎えて —これまでの結果と今後の展開—」 小口春久

「歯学系 OSCE 正式実施を迎えて —これまでの結果と今後の展開—」 古谷野潔

「共用試験の問題点と展望」 一戸達也

シンポジウムⅢ 「歯科医学教育の質の向上を考える」

オーガナイザー：高橋信博(東北大学)

シンポジスト

伊藤公一(日本大学)

「高度専門職業人としての歯科医師の育成」

笹野高嗣(東北大学)

「科学心・考究心を備えた歯科医師の育成」

江藤一洋(東京医科歯科大学)

「これからの歯科医学教育の方向性 ―プロフェッションとリサーチマインド―」

サテライトシンポジウム 「歯科大学における医療倫理教育」

オーガナイザー：石井拓男(東京歯科大学)

シンポジスト

樫則章(大阪歯科大学)

「倫理領域からみた歯科大学における医療倫理教育」

平田幸夫(神奈川歯科大学)

「歯科医療倫理教育カリキュラムプランニング・ワークショップ」

尾崎哲則(日本大学)

「臨床ケースにおける倫理的判断学習のすすめ方」

第 26 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

大会長：藤下昌己

準備委員長：平田健一

会期：平成 19 年 7 月 6 日(金)、7 日(土)

会場：長良川国際会議場(岐阜県岐阜市)

特別講演Ⅰ 「歯科再生の道をさぐる」

座長：東理十三雄(日本歯科医学教育学会 理事長)

演者：江藤一洋(日本歯科医学会 会長)

特別講演Ⅱ 「単純性・複雑性・多様性」

座長：藤下昌己(朝日大学)

演者：黒木登志夫(岐阜大学 学長)

シンポジウムⅠ 「共用試験歯学系正式実施 1 回目の結果分析と検証」

オーガナイザー：小口春久(日本歯科大学生命歯学部／共用試験歯学系 CBT 実施小委員会 委員長)

シンポジスト

仁田善雄(東京医科歯科大学)

「CBT 結果分析とその検証」

葛西一貴(日本大学松戸歯学部)

「OSCE 結果分析とその検証」

荒木孝二(東京医科歯科大学)

「共用試験実施制度の改善点」

河田英司(東京歯科大学)

「モデル・コア・カリキュラムの改善点」

シンポジウムⅡ 「新歯科医師臨床研修 1 年終了後の検証」

オーガナイザー：俣木志朗(東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科臨床研修センター長

同 大学院医歯学総合研究科歯科医療行動科学分野)

シンポジスト

平田創一郎(東京歯科大学)

「制度面からの検証」

新田浩(東京医科歯科大学)

「新歯科医師臨床研修制度の研修内容・研修効果に関する調査研究」

秋山仁志(日本歯科大学附属病院)

「修了研修歯科医からの意見・要望／研修制度におけるストレスマネジメント」

第 27 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

大会長：牧村正治

準備委員長：葛西一貴

会期：平成 20 年 7 月 11 日(金)、12 日(土)

会場：江戸川区総合文化センター(東京都江戸川区)

特別講演Ⅰ 「今後の歯科医学教育の展望 —モデル・コア・カリキュラムの改定について—」

座長：東理十三雄(日本歯科医学教育学会理事長)

演者：福田康一郎(社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構副理事長・千葉大学名誉教授)

特別講演Ⅱ 「今後の歯科医学教育の展望 —教員の資質改善に向けて—」

座長：牧村正治(第 27 回日本歯科医学教育学会大会長)

演者：櫻井勇(日本大学名誉教授・元日本大学医学部長・日本医学教育学会名誉会員)

シンポジウムⅠ 「歯科医学教授要綱の改訂に向けて」

座長：安井利一(明海大学歯学部社会健康科学講座口腔衛生学分野)

シンポジスト

山田好秋(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生理学分野)

「基礎系歯科医学領域」

福島俊士(鶴見大学歯学部歯科補綴学第二講座)

「臨床系歯科医学領域について」

安井利一(明海大学歯学部社会健康科学講座口腔衛生学分野)

「社会系歯科医学領域の改訂から」

柴崎浩一(日本歯科大学新潟生命歯学部内科学講座)

「総合医学領域における歯科医学教授要綱の改訂と今後の課題」

シンポジウムⅡ 「これからの医療コミュニケーション教育の目標設定とカリキュラムストラクチャー
—医療コミュニケーション教育における水平、垂直、螺旋形、統合型カリキュラム—」

座長：小川哲次(広島大学病院口腔総合診療科)、吉田登志子(岡山大学医療教育統合開発センター)

シンポジスト

鈴木一吉(愛知学院大学歯学部歯内治療学講座)

「基礎から、医療コミュニケーションまでの卒前教育」

緒方哲朗(九州大学大学院歯学研究院教育医療情報室)

「医療コミュニケーションに関する医療系統合教育の試み」

大石美佳(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 総合診療歯科学分野)

「統合型コミュニケーション教育—卒前から卒後へ—」

千葉逸朗(北海道医療大学歯学部口腔構造・機能発育学系保健衛生学分野)

「地域と融合・連携した歯科医療系教育カリキュラムの意義」

田口則宏(広島大学病院総合診療科)

「カリキュラムストラクチャーのあり方」

伊藤孝訓(日本大学松戸歯学部総合診療学講座)

「医療コミュニケーション教育の目標設定とゴール」

シンポジウムⅢ 「技能教育の充実に向けて」

座長：須田英明(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯髄生物学分野)

シンポジスト

和田守康(日本大学松戸歯学部再生歯科診療学講座)

「卒前臨床実習と国家試験について」

魚島勝美(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科補綴学分野)

「本学の卒前技能教育と臨床実習—現状の問題点と今後の課題—」

河野文昭(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 総合診療歯科学分野)

「技能教育における臨床研修の役割と課題」

第 28 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

テーマ：歯科医学・口腔保健学教育のグローバル化とハーモニゼーション

大会長：高田隆(広島大学歯学部長)

準備委員長：内田隆(広島大学歯学部副学部長)

会期：平成 21 年 11 月 6 日(金)、7 日(土)

会場：広島国際会議場(広島県広島市)

特別講演 I 「高等教育のグローバル化時代における日本の教育のあり方」

座長：高田隆(広島大学歯学部長 広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授)

演者：二宮皓(広島大学前副学長 放送大学広島学習センター所長)

特別講演 II 「Global Partnerships in Dental Education – harmonizing the curriculum」

座長：江藤一洋(日本歯科医学会 会長)

演者：Toh Chooi Gait

(BDS Hons.(S'pore), MSc(London), FDSRCPS(Glasgow), DRDRCS(Edin), FDSRCS(Edin))

シンポジウム I 「高等教育のグローバル化への潮流とわが国の歯学士課程教育とのハーモニゼーション(調和)に向けて」

座長：森尾郁子(東京医科歯科大学)

シンポジスト

田口則宏(広島大学病院 口腔総合診療科)

「学士課程における Outcome and Competence-Based Learning」

片岡竜太(昭和大学 歯学部 歯科医学教育推進室)

「学士課程における Knowledge-Based Critical Thinking, 問題解決力の教育」

木尾哲朗(九州歯科大学)

「学士課程における Professionalism, コミュニケーションの教育」

池尾隆(大阪歯科大学 学生化学講座)

「学士課程における情報リテラシー教育(Media literacy on undergraduate education)」

シンポジウムⅡ 「コ・デンタルスタッフ教育と口腔保健学教育—これからの課題」

座長：栗原英見(広島大学大学院医歯薬学総合研究科)

シンポジスト

松田裕子(鶴見大学短期大学部歯科衛生科)

「歯科衛生士3年制教育カリキュラムの課題」

吉増秀實(東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科)

「東京医科歯科大学口腔保健学科カリキュラムの課題」

二川浩樹(広島大学大学院 医歯薬学総合研究科)

「歯科技工カリキュラムと口腔工学カリキュラム」

鈴木昭(新潟大学歯学部口腔生命福祉学科福祉援助学講座)

「口腔生命福祉学科のキャリアデザイン教育について」

中野雅徳(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔機能福祉学分野)

「健康長寿社会の担い手を育てるこれからの歯科衛生士教育」

シンポジウムⅢ 「Evidence-Based Education のための歯科医学教育研究のデザインと手法について」

座長：小川哲次(広島大学病院口腔総合診療科)

シンポジスト

関本恒夫(日本歯科大学新潟病院)

「わが国における research activity について」

大西弘高(東京大学医学教育国際協力研究センター)

「医学教育研究とはなにか：日本医学教育学会医学教育研究開発委員会での取り組みを通じて」

田口明(松本歯科大学歯学部歯科放射線学講座)

「歯学教育研究における量的・質的解析法について」

大山篤(東京医科歯科大学 歯学部附属病院 歯科総合診療部)

「これからの教育研究のあり方と課題」

第 29 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

テーマ：～歯科医学教育の新たな方向性を求めて～

大会長：三浦廣行(岩手医科大学歯学部長)

実行委員長：城茂治(岩手医科大学附属病院歯科医療センター長)

会期：平成 22 年 7 月 22 日(木)～24 日(土)

会場：岩手医科大学(岩手県盛岡市)

特別講演Ⅰ 「森は海の恋人一人の心に木を植える」

座長：三浦廣行(岩手医科大学歯学部長)

演者：畠山重篤(京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授)

特別講演Ⅱ 「The use of a virtual autonomous agent(“a virtual patient”) deployed in a virtual world to perform an objective standardized clinical examination or OSCE.」

座長：宮崎隆(昭和大学歯学部長)

演者：Glenn Thomas Clark(南カリフォルニア大学歯学部診断学 教授)

特別講演Ⅲ 「歯科領域における技術能力の向上と評価」

座長：木村重信(岩手医科大学歯学部口腔病因病態制御学講座口腔微生物学免疫学分野教授)

演者：石橋寛二(岩手医科大学歯学部歯科補綴学講座冠橋義歯補綴学分野教授)

シンポジウムⅠ 「学生教育での心身医学的アプローチ」

コーディネータ：國松和司(岩手医科大学歯学部口腔機能保存学講座歯周病学分野教授)

シンポジスト

國松和司(岩手医科大学歯学部口腔機能保存学講座歯周病学分野教授)

「医療系大学教育職員の立場から」

大畑昇(北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座リハビリ補綴学教室教授)

「歯学部教員(なんでも相談員)の立場から」

酒井明夫(岩手医科大学医学部神経精神科講座教授)

「精神医学の立場から」

藤澤美穂(岩手医科大学健康管理センター臨床心理士)

「臨床心理士の立場から」

早坂浩志(岩手大学保健管理センター准教授)

「学生支援の立場から」

シンポジウムⅡ 「口腔医学を見据えた歯科医学教育の再考」

コーディネータ：本田武司(福岡歯科大学常務理事)

シンポジスト

北村憲司(福岡歯科大学学長)

「口腔医学 —新しい歯科医師養成教育の基準—」

宮崎隆(昭和大学歯学部長)

「チーム医療に参画できるオーラルフィジッションを目指して」

西原達次(九州歯科大学健康促進科学専攻健康増進学講座感染分子生物学分野教授)

「公立歯科大学の試みについて」

木村博人(弘前大学大学院医学研究科口腔外科学講座教授)

「医学部附属病院歯科口腔外科の立場から」

戸塚靖則(北海道大学大学院歯学研究科口腔顎顔面外科学教室教授)

「現状の問題点は何か、何を変えるべきか」

中居賢司(岩手医科大学歯学部総合歯科学講座歯科内科学分野教授)

第30回日本歯科医学教育学会総会および記念大会

テーマ：日本歯科医学教育学会…それぞれの想い—今日から明日へ—

大会長：住友雅人(日本歯科大学 生命歯学部 部長)

準備委員長：奈良陽一郎(日本歯科大学 生命歯学部 教授)

会期：平成23年7月15日(金)～17日(日)

会場：日本歯科大学生命歯学部本館・100周年記念館(東京都千代田区)

特別講演 「2050年 自動車はこうなる」

座長：住友雅人(第30回日本歯科医学教育学会 大会長)

演者：清水和夫(株式会社 テクノメディア 代表取締役)

30周年記念講演1 「歯科医学教育から学んだこと」

座長：俣木志朗(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授)

演者：齋藤宣彦(日本歯科大学附属病院 内科 客員教授)

30周年記念講演2 「日本を歯科医学教育・研究・研修のメッカとするには」

座長：江藤一洋(医療系大学間共用試験実施評価機構 副理事長)

演者：久世香澄(ボストン大学ヘンリーゴールドマン歯科医学部歯周病科 アシスタントプロフェッサー／ハーバード大学歯科医学部歯周病科 大学院専任教員)

シンポジウム1 「新しい歯科医師臨床研修制度を活かすには」

座長：杉戸博記(東京歯科大学千葉病院 総合診療科 准教授)

シンポジスト

林直治(厚生労働省 医政局 歯科保健課 歯科医師臨床研修専門官)

「新しい歯科医師臨床研修制度の現状について(行政の立場から)」

荒木章純(愛知学院大学歯学部附属病院総合診療部 教授)

「新しい歯科医師臨床研修制度を活かすには 管理型からの視点」

鴨志田義功(医療法人健功会 鴨志田歯科医院 理事長)

「新しい歯科医師臨床研修制度を活かすには 一協力型施設の立場から」

シンポジウム2 「歯科医学教育のコスト」

座長：宮崎隆(昭和大学 歯学部 部長)、井出吉信(東京歯科大学 副学長)

シンポジスト

宮本佐知子(株式会社 野村資本市場研究所 主任研究員)

「歯科医学教育のコスト」

大原里子(文部科学省高等教育局医学教育課 専門官)

「歯学教育モデル・コア・カリキュラム改訂が歯科医学教育のコストに与える影響について」

井出吉信(東京歯科大学 解剖学講座 主任教授／副学長)

「歯科医学教育のコスト—私立歯科大学の立場から—」

シンポジウム3 「FDを科学する」

座長：佐藤嘉晃(北海道大学 大学院 歯学研究科・歯科矯正学教室 准教授)

仲谷寛(日本歯科大学附属病院 教授)

シンポジスト

伊賀弘起(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔保健教育学分野 教授)

「徳島大学のFD活動—全額と部局の連動—」

大澤銀子(日本歯科大学附属病院 講師)

「日本歯科大学生命歯学部におけるFDの取り組み—コーチングWSの成果—」

川上忠重(法政大学教育開発支援機構 FD推進センター センター長 法政大学理工学部 教授)

「法政大学におけるFDへの取り組み」

堤宇一(特定非営利活動法人人材育成マネジメント研究会 副理事長)

「民間企業における教育品質向上活動を通じて大学FDを考える」

シンポジウム4 「学生参加による歯科医学教育カリキュラム改革」

座長：三宅洋一郎(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 口腔微生物学分野 教授)

佐藤博信(福岡歯科大学 咬合修復学講座 冠橋義歯学分野 教授)

シンポジスト

中田真吾(東京医科歯科大学歯学部附属病院 スペシャルケア外来1レジデント)

「研修医からみた歯科医学教育(岡山大学と東京医科歯科大学を比較して)」

村田真里(大阪歯科大学第5学年)

「臨床実習前教育のあり方から考えること」

倉治竜太郎、小口莉代、金子友希乃、武内一広(日本歯科大学生命歯学部 第6学年)

「臨床実習 一泣いて、もがいて、楽しんで。でも、成長しました—」

シンポジウム5 「ゆとり教育世代への教育」

座長：奈良陽一郎(日本歯科大学生命歯学部 教授)

シンポジスト

倉田朋保(東京都千代田区立九段中等教育学校 校長)

「『真の生きる力』をはぐくむ学校教育」

石井実和子(社団法人東京都歯科医師会附属歯科衛生士専門学校 教務主任)

「歯科衛生士を目指す学生の『生きる力』をのばすには」

河田英司(東京歯科大学 教授/教務部長)

「ゆとり教育世代への教育」

第31回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

テーマ：～社会に求められる歯科医学教育～

大会長：松尾龍二(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔生理学分野 教授)

準備委員長：窪木拓男(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野 教授)

実行委員長：鳥井康弘(岡山大学病院卒後臨床研修センター 教授)

会期：平成24年7月20日(金)、21日(土)

会場：岡山コンベンションセンター(岡山県岡山市)

特別講演 「モデル・コア・カリキュラムの改訂とそのポイント」

座長：松尾龍二(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔生理学分野 教授)

演者：村田善則(文部科学省高等教育局医学教育課 課長)

シンポジウムⅠ 「プロフェッショナリズムをどう育むか」

座長：小川哲次(広島大学病院口腔総合診療科 教授)

鳥井康弘(岡山大学病院卒後臨床研修センター 教授)

シンポジスト

宮田靖志(北海道大学病院地域医療指導医支援センター・卒後臨床研修センター 准教授)

「プロフェッショナリズムとその教育」

樫則章(大阪歯科大学人権教育室 専任教授)

「倫理から見たプロフェッショナリズム教育」

木尾哲朗(九州歯科大学医療人間形成学講座総合診療学分野 准教授)

「歯科から見たプロフェッショナリズム教育」

山口育子(NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長)

「社会から求められるプロフェッショナリズムとは」

シンポジウムⅡ 「多職種連携医療をいかに教育するか」

座長：恒石美登里(日本歯科医師会・日本歯科総合研究機構)

高柴正悟(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野 教授)

シンポジスト

谷本光音(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科血液・腫瘍・呼吸器内科学講座 教授)

「医療から見た多職種連携の重要性について」

片岡竜太(昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座歯学教育学分野 教授)

「歯学部における多職種連携教育の実践例」

曾我賢彦(岡山大学病院医療支援歯科治療部 助教・副部长)

「臨床研修における多職種連携教育の実践例」

シンポジウムⅢ 「医療人を育てる新たな学習法～チーム基盤型学習(TBL)」

座長：伊藤孝訓(日本大学松戸歯学部歯科総合診療学講座 教授)

吉田登志子(岡山大学医療教育統合開発センター 助教)

シンポジスト

瀬尾宏美(高知大学医学部附属病院総合診療部 教授)

「チーム基盤型学習(TBL)とは」

槻木恵一(神奈川歯科大学歯学部顎顔面診断科学講座病理学分野 主任教授)

「歯学部における TBL の実践例」

野呂瀬崇彦(北海道薬科大学薬事管理学分野 准教授)

「薬学一年次学生を対象とした、薬学実務体験実習と組み合わせた TBL の実践」

第 32 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

テーマ：未来へ—歯科医学教育を開き、拓くために—

大会長：鈴木邦明(北海道大学大学院歯学研究科長)

準備委員長：八若保孝(北海道大学大学院歯学研究科教授)

会期：平成 25 年 7 月 12 日(金)、13 日(土)

会場：北海道大学学術交流会館(北海道札幌市)

特別講演 「小惑星探査機『はやぶさ』の挑戦」

座長：鈴木邦明(北海道大学大学院歯学研究科 教授)

演者：阪本成一(独立行政法人宇宙航空開発研究機構 教授)

教育講演 I 「医学・歯学教育者の人材育成」

座長：俣木志朗(東京医科歯科大学歯学部附属病院副病院長／歯科臨床研修センター)

演者：鈴木康之(岐阜大学 医学教育開発研究センター センター長)

教育講演 II 「現場から世界へエビデンスを発信—ハイブリッド型歯科医師の育成—」

座長：八若保孝(北海道大学大学院歯学研究科 教授)

演者：角舘直樹(九州歯科大学 北九州地区大学連携教育研究センター 准教授)

シンポジウム I 「診療参加型臨床実習に関する現状と課題」

座長：俣木志朗(東京医科歯科大学歯学部附属病院副病院長／歯科臨床研修センター)

井上哲(北海道大学大学院歯学研究科 教授)

シンポジスト

村田善則(文部科学省高等教育局医学教育課 課長)

「診療参加型臨床実習に関する現状と課題」

小畑充彦(厚生労働省 医政局 歯科保健課 歯科保健医療調整官)

「歯科専門職の資質向上について」

安井利一(明海大学 学長・歯学部社会健康科学講座 教授)

「診療参加型臨床実習に関する現状と課題」

俣木志朗(東京医科歯科大学大学院 教授)

「診療参加型臨床実習に関する現状と課題」

シンポジウムⅡ 「守る ―患者を、学生を、医療者を―」

座長：関本恒夫(日本歯科大学新潟生命歯学部 教授)

シンポジスト

相馬孝博(榊原記念病院 副院長)

「世界基準の患者安全教育―WHO 患者安全カリキュラムガイド多職種版から学ぶ―」

岡田智雄(日本歯科大学附属病院 総合診療科 教授)

「医療コンフリクト・マネジメントと歯科医学教育」

岡田唯男(医療法人鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山 院長)

「医療者の現場での育成～患者安全との両立」

シンポジウムⅢ 「教育研究を拓く」

座長：小川哲次(広島大学病院／広島大学医歯薬保健学研究院)

シンポジスト

小川哲次(広島大学病院 口腔総合診療科 教授／広島大学医歯薬保健学研究院 歯科医学教育学講座)

「教育研究を拓く」

大滝純司(北海道大学医学研究科医学教育推進センター 教授)

「医学教育を研究するということ」

大山篤((株)神戸製鋼所東京本社 健康管理センター)

「歯科医学教育研究への量的アプローチの意味するもの」

馬谷原光織(昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 歯学教育学部門 助教)

「歯科医学教育研究への質的アプローチの意味するもの」

第 33 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

テーマ：これから百年の歯科医学教育を考える一次世代に向けてのメッセージ

大会長：西原達次(九州歯科大学理事長・学長)

実行委員長：木尾哲朗(九州歯科大学総合診療学分野 教授)

会期：平成 26 年 7 月 4 日(金)、5 日(土)

会場：北九州国際会議場(福岡県北九州市)

特別講演 「大学認証評価、そして教育の質の保証と向上」

座長：西原達次(第 33 回日本歯科医学教育学会大会長、九州歯科大学 理事長・学長)

演者：近藤倫明(北九州市立大学 学長)

教育講演 I 「歯学教育認証評価制度構築の必要性和トライアル実施状況について」

座長：一戸達也(東京歯科大学 歯科麻酔学講座 教授)

演者：荒木孝二(東京医科歯科大学 医歯学教育システム研究センター 教授)

教育講演 II 「Undergraduate curriculum reform in Hong Kong : designing a local curriculum with a global outlook」

座長：俣木志朗(日本歯科医学教育学会理事長、東京医科歯科大学 教授)

演者：Susan Bridges(Assistant Dean, University of Hong Kong)

シンポジウム I 「臨床基礎教育における新しい潮流 ―技能と知識の統合を目指して―」

座長：細川隆司(九州歯科大学 歯学部長)

シンポジスト

北村知昭(九州歯科大学 口腔保存治療学分野 教授)

「臨床基礎教育における『シナリオベース実習』と『臨床推論学』」

魚島勝美(新潟大学大学院医歯学総合研究科 生体歯科補綴学分野 教授)

「基礎模型実習と臨床実習を繋ぐ総合模型型実習」

矢島安朝(東京歯科大学水道橋病院 病院長)

「社会が求めているインプラント学臨床基礎実習の実践―東京歯科大学の場合―」

シンポジウム II 「歯科医療人プロフェッショナリズム教育における新しい潮流」

座長：木尾哲朗(九州歯科大学 総合診療学分野 教授)

シンポジスト

尾崎哲則(日本大学歯学部歯学科 医療人間科学分野 教授)

「日本歯科医学教育学会における倫理プロフェッショナリズム教育への取り組みと今後」

Michael F Burrow(Oral Diagnosis and Polyclinics, Faculty of Dentistry, The University of Hong Kong)

「Importance of competencies and professional practice in clinicala-International and Hong Kong University Experiences.」

平田創一郎(東京歯科大学 社会歯科学研究室 教授)

「歯科医療人の情意領域(態度)を誰がどのように評価するのか」

第 34 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

テーマ：歯科医学教育の質の保証—リフレクションとイノベーション—

大会長：松口徹也(鹿児島大学歯学部長)

実行委員長：田口則宏(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯科医学教育実践学分野 教授)

会期：平成 27 年 7 月 10 日(金)、11 日(土)

会場：かごしま県民交流センター(鹿児島県鹿児島市)

特別講演 「進取の精神を有する医療人の育成をめざして」

座長：松口徹也(第 34 回日本歯科医学教育学会大会長、鹿児島大学歯学部長)

演者：吉田浩己(鹿児島大学稲盛アカデミー長、前鹿児島大学長)

教育講演 「歯科医師臨床研修制度のこれまでとこれから～必修化後 10 年を迎えて」

座長：平田創一郎(東京歯科大学社会歯科学講座主任教授)

演者：高田淳子(厚生労働省医政局歯科保健課 歯科医師臨床研修専門官)

シンポジウム I 「歯科医療における生涯研修の在り方」

座長：俣木志朗(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯科医療行動科学分野 教授)

シンポジスト

植野正之(東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野 准教授)

「米国における歯科医師免許更新と生涯研修制度」

白田千代子(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔疾患予防学分野 非常勤講師)

「時代をよめる歯科衛生士であれ！」

鶴田潤(東京医科歯科大学 医歯学融合教育支援センター・先駆的医療人材育成分野 准教授)

「専門職集団としての『歯科医師』と継続専門研修(生涯研修)制度」

シンポジウム II 「歯科医学教育認証評価制度の構築に向けて」

座長：荒木孝二(東京医科歯科大学医歯学教育システム研究センター 教授)

シンポジスト

森尾郁子(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯学教育開発学分野 教授)

「歯科医学教育認証評価制度の必要性について—諸外国との比較—」

一戸達也(東京歯科大学歯科麻酔学講座 教授/歯学教育認証評価制度等の実施に関する調査研究 WG 幹事委員)

「歯科医学教育認証評価トライアル修正版における評価項目・基準・観点・視点の紹介」

北村知昭(九州歯科大学 口腔機能学講座 口腔保存治療学分野 教授)

「認証評価トライアル(平成 26 年)実施状況について」

シンポジウムⅢ 「地域医療における人材育成の現状と展望」

座長：田口則宏(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯科医学教育実践学分野 教授)

シンポジスト

前野哲博(筑波大学医学医療系 地域医療教育学 教授)

「医学系における地域医療人育成」

河野博史(鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 歯科総合診療部 助教)

「歯学系における地域医療人育成」

中桶了太(長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構 准教授)

「地域医療における人材育成の現状と展望～石、歯科医師、薬剤師育成における共修の面から～」

第 35 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

テーマ：まったらあかん、やってみなはれ

大会長：天野敦雄(大阪大学歯学部長)

実行委員長：竹重文雄(大阪大学歯学部附属病院 口腔総合診療部 教授)

会期：平成 28 年 7 月 1 日(金)、2 日(土)

会場：大阪大学コンベンションセンター、体育館(大阪府吹田市)

特別講演 「再生医療の現状と未来 ～心筋再生を中心に～」

座長：天野敦雄(第 35 回日本歯科医学教育学会大会長、大阪大学歯学部長)

演者：澤芳樹(大阪大学医学系研究科長、外科学講座心臓血管外科学 教授)

35 周年記念講演 「医療者教育で求められている Medical Humanities：行動科学を中心に」

座長：関本恒夫(日本歯科医学教育学会理事長、日本歯科大学新潟生命歯学部 教授)

演者：福島統(東京慈恵会医科大学教育センター 教授、センター長)

シンポジウム I 「医療コミュニケーションファシリテータ養成セミナー10 周年記念シンポジウム
歯学教育におけるファシリテーションを考える」

座長：伊藤孝訓(日本歯科医学教育学会 教育能力開発委員会 委員)

シンポジスト

鈴木一吉(日本歯科医学教育学会 教育能力開発委員会 委員)

「ファシリテータ養成セミナーを振り返る」

藤崎和彦(岐阜大学医学教育開発研究センター MEDC 教授)

「『行動主義』と『構成主義』を基盤とした教育」

木尾哲朗(日本歯科医学教育学会 倫理・プロフェッショナリズム教育委員会 委員長)

「ファシリテータ養成セミナーにおける教育プロフェッションの育成」

シンポジウム II 「日本歯科医学教育学会の国際化について」

座長：俣木志朗(東京医科歯科大学医歯学総合研究科 歯科医療行動科学分野 教授)

シンポジスト

魚島勝美(新潟大学大学院医歯学総合研究科 生体歯科補綴学分野 教授)

「教育の国際化に関する本学会のこれまでの歩みと今後の方向性」

森尾郁子(東京医科歯科大学 統合国際機構・歯学教育開発学分野 教授)

「大学のグローバル化—現状と今後の方向性」

シンポジウムⅢ 「学習履歴を教育に活かす」

座長：長島正(大阪大学歯学部附属病院 歯科総合診療部 准教授)

シンポジスト

田村恭久(上智大学理工学部 教授)

「教育におけるビッグデータの活用～Learning Analytics の研究動向～」

小野和宏(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野 教授)

「能力を把握して学びを促す—歯科臨床能力の直接評価を中心に—」

中桶了太(長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構 准教授)

「地域医療における人材育成の現状と展望～医師、歯科医師、薬剤師育成における共修の面から～」

第36回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

テーマ：歯科医学教育の国際標準化にむけて

大会長：長谷川博雅(松本歯科大学歯学部長)

準備委員長：音琴淳一(松本歯科大学病院 総合口腔診療部門 教授)

会期：平成29年7月28日(金)、29日(土)

会場：松本市中央公民館(M ウイング文化センター)(長野県松本市)

特別講演 「Effects of the Korean Dental Education Evaluation」

座長：長谷川博雅(松本歯科大学歯学部長、松本歯科大学口腔病理学講座)

LEE LAE IL(Chairman, Korean Institute of Dental Education and Evaluation Professor, Department of Oral Pathology, School of Dentistry Seoul National University, School of Dentistry)

演者：Kim Kyung-Nyun(Chairperson, Committee on Dental Education and Accreditation, KIDEE

Professor and Chairman Department of Physiology and Neuroscience, College of Dentistry Gangneung-Wonju National University)

教育講演 「医学・歯学教育に関する研究をデザインする」

座長：鳥井康弘(日本歯科医学教育学会教育研究委員会委員長)

演者：鳥井康弘(岡山大学病院総合歯科)

「企画の意図」

吉田素文(国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター)

「医学教育に関する研究の現状と取り組み」

大山篤((株)神戸製鋼所東京本社健康管理センター)

「歯学教育に関する研究の質を高めるには」

シンポジウム I 「大学生の学習スキルを考察する」

座長：中村浩彰(松本歯科大学口腔解剖学第二講座)

シンポジスト：

増田裕次(松本歯科大学総合歯科医学研究所顎口腔機能制御学部門)

「歯科大学での「学びへの歩み」」

加藤鉦三(信州大学高等教育研究センター)

「学習のアスリートモデル」

田村亮子(清泉女学院大学人間学部心理コミュニケーション学科 教授)

「「たてなおしの英語」：IT を利用した英文法学習と学習分析メモ」

シンポジウムⅡ 「アジアの歯科医学教育のグローバル化」

座長：富田美穂子(松本歯科大学社会歯科学講座)

シンポジスト：

田口円裕(厚生労働省医政局歯科保健課長)

「我が国の歯科医師国家試験の現状について」

Kyu Kyu Swe Win(Professor&Head, Department of Oral & Maxillofacial Surgery, University of Dental
Medicine,Mamdalay,Myanmar)

「Dental Education and Practice in Myanmar」

Mohammad Zakir Hossain(Department of Oral Physiology, School of Dentistry, Matsumoto Dental
University, Japan)

「Current Status of the Dental Education System in Bangladesh and Malaysia」

岩田雅裕(フリーランス顎顔面口腔外科医)

「アジアの歯科医学教育の現状～グローバル化に向けた課題～」

シンポジウムⅢ 「診療参加型臨床実習に参加する学生への患者からの評価を考える」

座長：羽村章(日本歯科大学生命歯学部高齢者歯科学講座)

シンポジスト：

羽村章(日本歯科大学生命歯学部高齢者歯科学講座)

「診療参加型臨床実習に参加する学生への患者からの評価を考える」

鬼塚千絵(九州歯科大学口腔機能学講座総合診療学分野)

「診療参加型臨床実習での評価はどうあるべきか」

藤井健男(松本歯科大学病院総合口腔診療部門)

「非侵襲的歯科医行為における患者評価」

大津光寛(日本歯科大学附属病院総合診療科 1)

「侵襲的歯科医療行為における患者評価の考えと実践」

斎藤隆史(北海道医療大学歯学部う蝕制御治療学分野)

「訪問歯科診療時の患者・家族からの評価をどのように考え実践するか」

シンポジウムⅣ 「地域包括ケアの多職種協働の中で、今まさに『歯科医師』が果たすべき役割は？」

座長：片岡竜太(日本歯科医学教育学会多職種連携教育委員会委員長、

昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座歯学教育部門)

飯島勝矢(東京大学高齢社会総合研究機構)

シンポジスト：

片岡竜太(昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座歯学教育部門)

「企画の意図」

飯島勝矢(東京大学高齢社会総合研究機構)

「地域包括ケアの多職種協働医師として期待する歯科医師像」

早坂由美子(公益社団法人日本医療社会福祉協会 会長)

「生活支援における「食」・「口」・「ケア」と多職種連携教育」

松井由美子(新潟医療福祉大学健康科学部看護学科)

「多職種連携教育を通して看護職が歯科医師に期待すること」

杉山みち子(神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部 栄養学科長)

「口から食べる楽しみの支援の充実のために：栄養ケア・マネジメントとの連携」

窪木拓男(岡山大学大学院医歯学総合研究科インプラント再生補綴学分野)

「ミールラウンドを模した多職種連携ワークショップを経験して」

ワークショップ参加報告

「Joint ADEE/ADEA Meeting: Shaping the Future of Dental Education(London, 8-9 May 2017) 参加報告」

座長：森尾郁子(日本歯科医学教育学会教育国際化推進委員会委員長)

演者：森尾郁子(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯学教育開発学分野)

魚島勝美(新潟大学大学院医歯学総合研究科生体歯科補綴学分野)

長谷川優(日本歯科大学生命歯学部歯科矯正学講座)

益野一哉(大阪歯科大学歯科医学教育開発室)

鶴田潤(東京医科歯科大学統合教育機構事業推進部門)

秋葉陽介(新潟大学医歯学総合病院冠ブリッジ診療科)

河野博史(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)

長澤麻沙子(新潟大学大学院医歯学総合研究科生体歯科補綴学分野)